
ネットゲ？いやいやリアルです

緋月

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ネトゲ？ いやいやリアルです

【Nコード】

N4678Z

【作者名】

緋月

【あらすじ】

ネットゲームにはまっていた高校2年の斑尾 陽希。
しかしひょんなことからゲームにすいこまれ、目を覚ましたら
異世界だった！ はたして魁杜は元の世界に戻るのか？
それとも戻れないのか？ 笑いあり、シリアスありの異世界
冒険ファンタジー！

1・ネットゲーム(前書き)

プロローグ

1・ネットゲーム

ネットゲーム

皆さんご存知のとおり、ネットでやるゲームだ。（略してネトゲ）

最近ネトゲにはまったので、いろいろなゲームをさがしていた。

そこで、こんなゲームにあった。

”クリアするまでパソコンから離れられなくなるゲーム”

「ん？」と思いクリックすると、インストールが始まった。

その途中で、「このまま本当にこのゲームを開始していいですか？」

との表示がでてきたので、少し不信に思いながらも、無視していると、

「インストールが完了しました。」

と、なったので、「よし、やるか！」と意気込みマウスを動かすと、

急に猛烈な眠気におそわれ、そのまま視界が暗くなっていった・・。

1・ネットゲーム（後書き）

ぼちぼちがんばりますっ!!

2・こいつは？

目を開けると、なだらかな野原だった。

「……………え？」

と思いつつ状況確認をしようとしたら、自分の格好が変わっているのに気が付いた。

腰にはそれはそれは大きな剣……て、

「ええっ!？」

こ、これって、銃刀法違反で捕まるんじゃないの？

あっ!とここで思い出した。

これってネットゲ？

「じゃあ大丈夫じゃーん」

まあまあ、コレがゲームなら……

と思いつつ剣を鞘から引き抜いてみる。

と、頭の中に文字が浮かび上がってきた。

フラガラッハ

攻撃力…52

ボーナススキル…2回攻撃

装備できるジョブ…剣士・英雄・剣神

お、そこそこ強い(はず……)。

次はジョブ確認と頭の中で念じると、

斑尾…剣士

やっぱり。しかし、町とかはあんのか？
と、剣のぶらさがっていた方の腰とは逆の
方向についていたポーチをあさる。

と、ありがたいことに、地図が入っていた。
地図を広げ、いるところを確認っ！！

現在地…リーマ平野

ふーん…よくわからん…
えっと近くの町は、

ピラーケル

こちらもよくわからん。
まあいい、行けば分かる。
とにかくレッツゴーだ！！

と、リーマ平野を後にしてピラーケルへと
向かった。

2. こんにちは？（後書き）

感想、どうかお願いしますっ！！

3・ピラーケル

10分ほど歩くと、ピラーケル（らしき所）に着いた。
第一印象は、「にぎやか」だ。

いやはや、まず何をするか・・・

「あのー、すいません。冒険者の方です・・・よね？」

いきなり声をかけられたので、少しビックリしたが、
勇気をだして後ろを振り返ってみると、

そこには・・・なんと・・・きれいな女の人がつー！

「我が世の春っー！」と思いぼーっとしていると、

「ああっ！やっぱり冒険者の方ですねー！！

よろしくおねがいしますー！！」

と言い、俺の手をとってきた。

は、話が読めない・・・

「なんですか？よく話がわかんないですけど。」

「あ、ごめんなさい。わたし犬人族の、ハスキーです。」

「な、何でもよろしく願いしますって言ってきたんですか？」

「私とパーティを組んでほしいんです。」

ああ、パーティってあれか。うん、あれか。

「で？ いいですよね？」

「あ、えーと・・・」

若干迷った。理由は、ほんとに信用できるか。
しかし、俺の脳が出した答えは早かった。

「うん、いいですよ。」

こう答えた理由は、聞かなくてもきまつてるだろ。

ピラーケルは、新しい事がいっぱいです。

3・ピラーケル（後書き）

感想、お願いしますっ!!

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4678z/>

ネットゲ？いやいやリアルです

2011年12月19日21時53分発行